

「よい子 強い子 伊丹の子」  
伊丹っ子



学校だよりNo. 34  
令和6年 1月19日  
伊丹市立伊丹小学校  
校長 磯田 かおり

### 1・17防災訓練

阪神・淡路大震災から29年がたちました。

また、この1月1日には、能登半島地震があり甚大な被害が起きました。被害にあわれた方々のことを思い、亡くなられた方々のご冥福をお祈りしました。いつも以上に真剣な表情で避難して話を聞く子どもたちの態度から、災害の恐ろしさを知り、命を守らなければならないと思う気持ちが伝わってきました。

学校では、全員の大切な命を守るために、様々な場面を想定して真剣に避難訓練をすることと、しっかりと話を聞きみんな協力して落ち着いて行動することを日頃から実践できるように、子どもたちと取り組んでいきたいと考えています。

南海トラフ地震もいつ起こるかわかりません。災害を止めることはできませんが、被害を少しでも小さくするためにできることをご家族でも改めて話し合ってみてください。

また、能登半島地震で今なお苦しい避難生活をされている方々のことを思うと胸が痛みます。1月17日は、「防災とボランティアの日」です。人と人が優しい気持ちで助け合うことで、必ず困難を乗り越えることができます。始業式で子どもたちに、何かできることはないか考えようと話しています。子どもたちから案が生まれてきたら、ご協力をお願いします。



### <防災献立>

毎年1月17日の給食は、非常時の食事について考えることができるように防災献立となっています。

救給カレー 大豆の炊き出しスープ 型抜きチーズ みかん 牛乳

レトルトカレーや型抜きチーズは、賞味期限が長くガスや電気が止まっても食べることができます。みかん等の果物は、調理しなくても食べられ不足しがちなビタミンを補給することができます。この機会に、非常時の食についても見直してみてください。



### 子どもたちの安全を見守ってくださっている皆様、いつもありがとうございます！

交通量の多い校区ですが、現在当番等による見守りはありません。しかし、できる範囲で保護者や地域の皆様が自主的に危険箇所立ち、伊丹っ子の安全を見守ってくださっています。温かいお気持ちに改めて心より感謝申し上げます。皆様の笑顔に包まれて、全ての伊丹っ子が安全に健やかに成長することを願っています。これからもご協力をお願いします。

さて、12月にお知らせしましたが、北浦橋付近の工事による通学路変更に伴い、安全に登校できるよう『子どもの安全を支える会』の皆様を中心に大変お世話になっています。この度、協力を申し出てくださった保護者の皆様にも感謝申し上げます。

『子どもの安全を支える会(子安会)』は、附属池田小学校での悲惨な殺傷事件を機に、宝である子どもを守るために地域の有志の方々が結成されたそうです。寒い日も暑い日も、今年で22年、子どもたちの登下校の安全見守り活動を続けてくださっています。今後とも学校と家庭と地域と連携して、子どもたちの命を守ってあげたいと願っています。

